

これ以上の一時金の削減は 許されない!!我慢も限界だ!

人件費の削減の状況(社員数47,600人)

2020年度…△555億円(一人平均:116万円の削減)

2021年度…△195億円(一人平均:41万円の削減)

人件費の削減は、退職者数の増加や新入社員採用の抑制もありますが、一時金の占める割合も大きくなっています。

一時金の推移

	夏季手当(月数)	平均支給額	年末手当(月数)	平均支給額
2019年	2.91	(984,000円)	3.18	(1,075,000円)
2020年	2.4+5千円	(812,700円)	2.2	(740,400円)
2021年	2.0	(661,600円)	2.0	(661,600円)
21年-19年		(△322,400円)		(△413,400円)

昨年の夏季手当は、2.0ヶ月。年末手当も2.0ヶ月と過去最低の月数となり、社員・家族からは落胆の声が上げられました。コロナ感染の中でも、現場の社員、グループ会社の社員は、指定公共交通機関としての使命を懸命に果たし、3月16日に発生した地震でも、復旧に向け現場、そして各職場で準備を怠ることなく行い、努力してきました。

これらの努力に報いることが会社の責務ではないでしょうか。

将来の投資同様、今こそ

人への投資もすべきだ!